

# MEMS活用し医療機器

## 微小電気機械システム

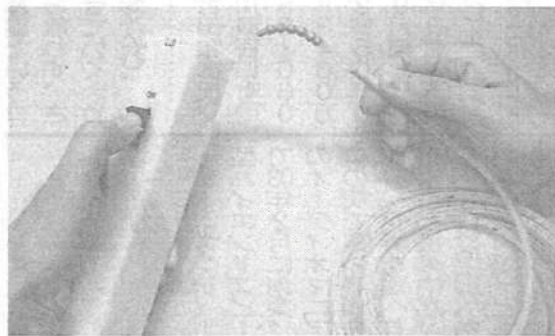
# 東北大発 VIB 設立

### 能動カテーテル 3年後事業化目指す

【仙台】東北大学先進医工学研究機構(TUBERO)の芳賀洋一助教授らは、微小電気機械システム(MEMS)技術を活用した医療機器などの開発・製造販売を行う大学発ベンチャー(VIB)を立ち上げた。血管内の治療に使う能動カテーテルなど、体内に入れる際に負担の少ない検査・治療機器の事業化を目指す。現在、仙台地域では、MEMSを中核とした新産業創出の機運が高まりつつあり、医療関連分野におけるVIB設立は注目を集めそうだ。

新会社はメムザス(仙台市青葉区、022・265・7530、高新栄社長)。科学技術振興機構の01年度プレベンチャー事業「能動チューブマイクロシステム」に基づき、研究が終了したのを受けて設立した。資本金は1370万円。同事業の中心メンバーとなった芳賀助教授を

はじめ、MEMS研究の第一人者の江刺正喜(東北大学教授ら7人が出資し、両氏を含め東北大教官4人が取締役)に就いた。当面は、小型のアクチュエーターを搭載した能動カテーテルや毛髪程度の極細な光ファイバーの先端に微小なセンサーを搭載した医療用圧力センサーなど、小型の開発を進める。すでに基本技術は確立しており、医工連携で3年後をめどに製品化を目指す。試作評価などの研究開



「能動カテーテル」の開発中のメムザス

の製造は外部に委託する方針。今後は医療機器分野以外への応用も探り「3年後の黒字(同)を見込んでいる。MEMSは、半導体集積回路の製造技術をベースに、電子や機械、光材料など多様な技術を融合した微細加工技術で、用途は情報・通信、医学・バイオなど幅広い。

## 東京・城南地区7-9月

### 業況DI 6.7ポイント上昇

中小企業金融公庫大森支店は、04年第3四半期(7-9月)の東京・城南地区(大田区、品川区)の企業動向調査(対象217社、回答率46.5%)の結果をまとめた。業況判断DIは前期(4-6月)比6.7ポイント上昇の14.5。売り上げ、利益のDIはそれぞれ2期ぶりのプラスとなり、堅調な景況が継続している。前期には軒並み数字が落ち込み、高水準な受注への一服感が広がっていた。今回の調査結果について、先行きについても第4四半期が15.5、05年第1四半期が12.4と、城南地区の業況はしばらく明るさが続きそうだ。

大豊精機が豊田花本に工場建設  
愛知県企業庁

【名古屋】愛知県企業庁は28日、自動車業界向け機械・部品メーカーの大豊精機(愛知県豊田市)と、豊田花本地区工業用地(豊田市上原町)3万4700平方メートルの譲渡契約を結んだ。一部2

## TX「みらい平駅」前の県有地

### 茨城県が分譲先公募

来月

【水戸】茨城県は、05年秋に開業を予定している「みらい平駅」前の県有地を分譲する。公募の応募条件として、敷地面積は10万6000平方メートル以上、建築面積は2300平方メートル以上を確保することが条件。また、参

商業サービス施設用は約2万平方メートル、賃貸も可。参考譲渡価格は1平方メートルあたり10万1000円。入札は事業計画と希望譲渡価格の提出を求め、審査を経て、新しい企画提案方式で、新しい街の顔にふさわしい企画を選ぶという。

## 1日、地域連携

携への期待についての講演する。

講演する。

## 2歳以上の未就学児 受講中は預かります

子供を預けて起業に挑戦。東京都目黒区は、同区目黒の勤労福祉会館で11月9、12の両日、保育サービス付きの創業支援セミナーを開く。会場内の別室に保育士が待機しており、2歳以上の未就学児をセミナー終了まで預けられる。自治体主催で保育サービス付きの創業支援セミナーは珍しいという。育児と創業の両立を目指す起業家を後押しする。時間は両日とも18時半-21時。定員20人。セミナー、保育サービスともに無料。締め切りは11月1日。問い合わせは同区産業経済課中小企業振興係(03-5724-1111)まで。

## 東京・目黒区が9、12日